


デジタルネイチャーと万博

: 計算機自然が拓く未来の社会・文化・身体

6月12日(木) 13:00~14:30  対面(千里山キャンパス) or Zoom配信

●講演スケジュール

- ①落合氏によるご講演(約60分)
- ②落合氏×学生 質問セッション(約20分)
準備したポスターorスライドを基に学生が発表・質問し、落合氏から直接フィードバックをいただける貴重な機会!
※詳細は下記募集フォームをご確認ください。

●ご講演内容

テクノロジーと自然、身体、文化が再編される未来社会の姿を考察。2025年の大阪・関西万博を契機に、社会や文化の「プロトタイプ」を提示する意義や、次世代に遺すべき「レガシー」とは何かを問い直し、ポストヒューマン時代における新しい人間観と、情報環境の中での社会設計について、最新の事例とともにご紹介いただきます。

研究者、メディアアーティスト、起業家

落合 陽一

プロフィール

筑波大学でメディア芸術を学び、東京大学大学院学際情報学府にて博士号取得。応用物理、計算機科学を専門とし、研究論文は難関国際会議Siggraphなどに複数採択。現在、筑波大学デジタルネイチャー開発研究センター長/図書館情報メディア系准教授・ピクシーダストテクノロジーズ(株)代表取締役会長CEO。内閣府、厚労省、経産省の委員、2025年大阪・関西万博のプロデューサーとして活躍中。

必須

参加申込はこちら↓

(後日、開催場所等の詳細をメールにてお送りいたします。)
※申込が定員を超えた場合は参加をお断りする場合がございます。ご希望と別の参加方法に空きがある場合はそちらをご案内させていただきますので、ご了承ください。

-申込締切-
6月6日(金)
12:00まで



<https://forms.office.com/r/t2Am02wSww>

質問学生募集フォーム↓

※当日発表者は応募者の中から数名選抜となる点ご了承ください。

-応募締切-
6月5日(木)
まで



<https://gamma.app/docs/-sgy0pn93pid146e?mode=doc>